熊本デスティネーションキャンペーン開催

五感、ひびく、観動旅 “もっと、もーっと！くまもっと。”

熊本県とJRグループは、大型観光キャンペーン「熊本デスティネーションキャンペーン」（以下「熊本DC」）を、2019年7月1日から9月30日まで展開している。令和になって初めてスタートするデスティネーションキャンペーンで、熊本県単独での開催は8年ぶり、熊本県での開催は22年ぶりとなっている。

キャンペーン概要

キャッチコピーは「五感、ひびく、観動旅　もっと、もーっと！くまもっと。」。

「くまもっと湯美人」、「くまもっとグルメ」、「くまもっと遺産探訪」、「くまもっと観動絶景」（観動は、「観る」「観光」「感動」を組み合わせた造語）、「くまもっと感動体験」の5つのテーマで、熊本県の魅力を存分に楽しめる素材やプランを提案する。

これまでにはない熊本観光の魅力をアピールするため、①新たな観光素材100件を超える体験プランの販売、③WEB利用を念頭に置いたDCガイドブックの発行などを行う。

熊本DC期間中は、県内各地でさまざまなDC特別企画を実施。そのほか、新たに開発・ブラッシュアップした観光素材や心のこもったおもてなしで全国から旅行客を迎える。

熊本DCオープニング特別運行「くまモンと行く熊本への旅」ツアー

山陽・九州新幹線で運行しているN700系で貸切運行を行い、このツアー限定で、車内でくまモンの登場や地元のおもてなし共演を行う特別なツアーを2019年7月6日に実施した。主催は㈱日本旅行。新大阪駅では、「熊本DCオープニング記念号」（N700系8両編成のさくら583号）団体臨時列車の出発式が、熊本駅ではお出迎えが行われた。熊本駅前広場（白川口）特設ステージでは熊本デスティネーションキャンペーンオープニングセレモニーが開催された。

くまもと観動プロジェクト100

熊本DCにあわせて、「人に教えたい」「自慢したい」熊本の素晴らしい景色や食、食の風景、伝統芸能、工芸など、「熊本のとっておき」の観動スポット情報を、応募総数2093点より100点選出。DC特別企画や、ガイドブックでの素材紹介、WEBでの情報発信を行っている。

かぶと岩展望所

くまもと観動プロジェクトのグランプリに選ばれた景観。阿蘇五岳、阿蘇外輪山、そしてカルデラと阿蘇の雄大な景色を一望できるビュースポット。広大な阿蘇盆地を雲がすっぽり包み込み、幻想的な世界が広がる雲海観察にも適しており、梅雨明けから秋にかけて発生確率が増えるので必見。無料駐車場や24時間利用できるトイレも完備されているため、阿蘇ドライブの小休憩におすすめ。住所は阿蘇市西小園。

箱石峠

くまもと観動プロジェクト特別賞の景観。つづら折りの峠を登ると、目の前に迫る根子岳や、登ってきた道を望む絶景を見ることができる。バイク乗り、自転車乗りにも人気。自然が創り出した、まるで万里の長城のような風景を楽しめる。住所は熊本県阿蘇市箱石峠。

くまもっと湯美人

熊本の温泉は、源泉数・湧出量共に全国第5位で、美容・美肌作用を促す泉質（「弱アルカリ性単純温泉」「硫黄泉」「硫酸塩泉」「炭酸水素塩泉」「塩化物泉」）が豊富。今年1月、女性をメインターゲットに、温泉旅館の女将たち自らが先頭になってPRしていく温泉ブランドとして、「くまもっと湯美人」を立ち上げた。地域ごとの美人・美肌パワーを詳しく紹介する専用WEBサイトなどを見て、スキンケアアイテムを選ぶようにお出かけ先を選んでみては。（https://kumamoto.guide/yubijin/）「くまもっと湯美人」で検索。

DC特別企画

県内各地でさまざまなDC特別企画を実施している。

「『レストランバス』で行く★旬を食する旅 in Kumamoto」

「産地と観光を食でつなぐ」がコンセプト。熊本県内の「食」と「観光スポット」を便利につなぐ。バスで移動しながら、美しい景色とともに料理を楽しむことができる様々なコースを用意。旅行代金は12000円～。発売箇所はくまもっと旅行社。

熊本旅行のプラットフォーム「くまもっと旅行社。」

食事、見学、体験などの様々な熊本DC特別プランを用意。また、同プランの継続的な運営と利用拡大を目指し、利用客に対してWEBや電話によるプランの相談・受付窓口業務を行う「熊本旅行のプラットフォーム」として、「くまもっと旅行社。」（運営：九州産交ツーリズム株式会社）を設置した。また、これまで以上に旅行会社との連携を強化していく。（https://www.kumamotto.net/）「くまもっと旅行社。」で検索。

主な体験企画

乙姫スターライトトレッキング（阿蘇エリア）

木々に囲まれた静かな阿蘇ハイランドゴルフコース内を星空を見上げながら馬で散歩できるコース。乗馬後は暖かい飲み物のサービスも。料金は4千円。実施期間は5月～9月で集合時間は20時。

早朝熱気球体験（阿蘇エリア）

ロープで係留した熱気球は高さ約40mまで上昇。朝日に照らされた雄大な景色を見下ろすと気分爽快。バーナーで火を焚く操作をやってみたい人はパイロットにお願いすることもできる。料金は大人2200円。集合場所は気象状況により前日宿泊先へ連絡。出発時間、所要時間（目安）は5時30分～7時（搭乗時間5分）。

悠々と泳ぐイルカの姿に感動　98%の遭遇率！野生イルカウォッチング（天草エリア）

天草の海に生息する野生のミナミハンドウイルカ。天草では季節を問わず出会うことができる。人懐っこい性格でクルーザーと並んで泳いだり目の前でジャンプをしたり、魚をくわえて海面から顔をのぞかせたりと可愛らしい姿を見せてくれる。

料金は大人2500円。集合場所はイルカインフォメーション。出発時間は10時、11時30分、13時、14時30分、16時。所要時間1時間。

復旧が進む熊本城

水基めぐり

みやざわ劇場

いだてん大河ドラマ館

金栗四三ミュージアム

43レモネード

出発式

オープニングセレモニー

かぶと岩展望所

箱石峠

早朝熱気球体験

天草イルカウォッチング

DC特別プランや特別企画が充実
大河ドラマゆかりの地も紹介

熊本の復興を観光で応援

復旧が進む熊本城をガイドの案内で見学する「いまの熊本城をさるく」。

くまもとよかとこ案内人の会の地元ガイドさんが熊本市内の見どころを楽しく案内。九州の方言で「さるく」とは「歩いて回る」という意味。

現在、復旧活動が行われている熊本城。わくわく座では、熊本城立体模型を使ったプロジェクションマッピングで被災状況を紹介してもらえる。

行程は桜の馬場城彩苑総合観光案内所、わくわく座、未申櫓、西大手門催し広場、戌亥櫓、天守閣・宇土櫓、加藤神社、棒庵坂、北十八間櫓・東十八間櫓、須戸口門前（解散）。開始時間は10時と14時で予約時に開始時間を選ぶ。所要時間は約2時間。集合時間は開始10分前で集合場所は桜の馬場城彩苑 総合観光案内所。料金は大人1千円、小・中学生500円。熊本市内の小学生は0円。代金に含まれるものはガイド代、熊本の水1本。設定期間は9月30日まで。開催日は月金土日と祝日。住所は熊本県熊本市中央区二の丸1―1―3。

復旧が進む阿蘇神社と水基めぐりが再開した門前町商店街の水基めぐりクーポン

阿蘇神社の門前町は、〝水基〟と呼ばれる湧水の水飲み場が点在。湧水を活用した飲食店や、古き良き風情の漂う雑貨屋もあり『水基めぐり』としてまち歩きも人気。

水基めぐりに便利な「水基めぐりクーポン」がオリジナルマグカップ（先着1千人）付きで販売されている。

料金は一冊500円。販売期間は9月30日まで。

引換場所は水の駅阿蘇門前受付窓口。住所は熊本県阿蘇市一の宮町宮地3093。

施設の一部をリニューアルオープン「阿蘇カドリー・ドミニオン」

カドリー・ドミニオンは、阿蘇の大自然を活かした広大な敷地の中で、約100種550頭羽以上の珍しく愛らしい動物たちを中心に「エンターテインメント」と「ふれあい」をテーマにした世界でも珍しい動物ワールド。宮沢厚園長やチンパンジーのパンくんとポコちゃんの間に誕生した女の子「プリン」ちゃんが出演する「みやざわ劇場」や、世界で活躍するアニマルトレーナー「ジョン・イリグ」を中心とした動物ファンタジーショー「アニマリュージョー！」が人気。また、チンパンジーのパンくんは「学習の森」で遊んでいる姿を見ることができる。住所は熊本県阿蘇市黒川2163。

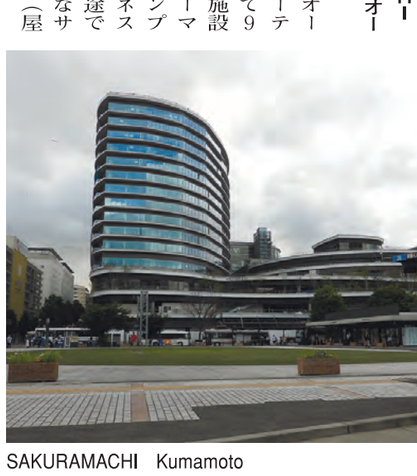
大河ドラマ「いだてん」ゆかりの地 熊本県

いだてん大河ドラマ館

2019年の大河ドラマは、オリンピックを題材に宮藤官九郎（くどうかんくろう）のオリジナル脚本の『いだてん』が放送されている。前半の第1部の主人公の金栗四三は日本初のオリンピック選手。熊本県出身でゆかりの地である玉名に大河ドラマ館がオープンしている。展示内容は出演者のパネルやロケの貴重なメイキング映像の上映、ドラマのために作られた小道具や衣裳の展示など。

展示も近代仕様となっており従来の大河ドラマ館とはひと味違った雰囲気が楽しめる。開催期間は2020年1月13日まで。開館時間は9時～17時（最終入館16時30分）。住所は熊本県玉名市繁根木163。年中無休。

入場券は大人（高校生以上）600円、小人（小・中学生）300円。団体入場券（20名以上）もある。



日本マラソンの父 金栗四三ミュージアム

「日本マラソンの父のすべてがわかる」をキャッチフレーズに、等身大の金栗四三を知ることができる体感型ミュージアム。金栗四三を紐解く18のエピソードから生涯や人柄、功績を紹介。約100年前のユニフォームや優勝カップをはじめとするゆかりの品々や、マラソンの基礎となったかけあし登校のイメージ映像、四三が創設した箱根駅伝などを紹介。実物の約50倍のマラソン足袋型ソファーや金栗四三クイズなど、ユニークで楽しめるコーナーにも注目。

6月30日には来館者6万人を突破した。開催期間は2020年1月13日まで。住所は熊本県和水町大田黒789。開館時間は9時～17時（最終入館16時30分）。

入場券は大人（高校生以上）600円、小・中学生300円。各種割引券有り。

43レモネード　金栗四三ゆかりの味

NHK大河ドラマ「いだてん」の主人公、金栗四三ゆかりの熊本県玉名市、和水町、南関町の飲食店では、大河ドラマ中に登場したレモネードを一斉に売り出している。金栗が初出場した1912年のストックホルムオリンピックのマラソンで、レース途中で意識を失い棄権した金栗を現地住民がレモネードを飲ませ介抱したというエピソードがドラマでも描かれているが、地元特産の果実を使った、各店のオリジナルのレモネードとなっている。ネーミングは金栗にちなんで「4×3（よんさん）レモネード」。

参加する店舗のひとつ。敷地内には、山鹿エリアの特産品や美味しいものを集めた「AIRA RIDGE（アイラリッジ）」もある。

注目の施設

菊鹿ワイナリー

熊本県に約20年前、熊本県初のワイナリー「熊本ワイン」が設立。菊鹿町に2018年11月熊本ワインの新しいワイナリーとレストランがオープンした。「菊鹿ワイン」の醸造所にワインショップとレストランを併設。山鹿市菊鹿町で栽培されたブドウのみを使用して製造される「菊鹿ワイン」は、国内外のコンクールで数々の受賞歴を誇る人気ブランドのひとつ。敷地内には、山鹿エリアの特産品や美味しいものを集めた「AIRA RIDGE（アイラリッジ）」もある。

SAKURAMACHI Kumamoto 9月オープン

1日中楽しめる〝オールインワン〟エンターテインメント施設として9月にオープン。商業施設だけでなく、スーパーマーケットやシネマコンプレックス、フィットネスクラブなど多彩な用途で利用できる。緑豊かなサクラマチガーデン（屋上）、各フロアーのストリートビューテラスでは飲食ができ、自然を感じながらゆっくりと一日中楽しめる。城下町に溢れる様々な「賑わい」をテーマに、九州初出店や熊本最大級（延べ面積）のショップなど、149店がオープン。

ショップは5フロアに分かれ、ファッション、ライフスタイル、グルメ、ホビー、スポーツなど幅広いニーズに応える。

SAKURAMACHI　Kumamoto

熊本の四季を五感で感じる熊本城と庭つづきの「おもてなしの庭」

サクラマチガーデン（屋上）は、熊本城を臨む芝生広場やイベント広場、子どもの遊ぶエリア、水景や日本庭園など四季折々の風景を演出する豊かな緑と、彩りあざやかな植物に囲まれゆっくりとした時間を過ごせる。各フロアーのストリートビュー含め約7千㎡を誇る緑化面積は商業施設としては最大級。

賑わい交流拠点となる熊本城ホール

2300人を収容する大型ホールに加え、19の大小会議室や多目的ホールなどを有する熊本城ホールが併設。演劇やコンサート、ファッションショーなど様々なイベントを開催予定。

レストランでは、菊鹿地域で育てられたブドウを原料とする「菊鹿ワイン」をはじめ、試飲カウンターを設けたワインショップがある。試飲カウンターでは、山鹿マスカットベーリーA、菊鹿シャルドネの試飲は300円で楽しめる。住所は熊本県山鹿市菊鹿町相良559―2。

DABERIBA

焼きアーモンドのショップがライダー向けのカフェもオープン。阿蘇うぶやま「あか牛ランチクーポン」も利用できる。ランチはあか牛を使ったハンバーグや、「でっかいハンバーガー」、厚切りベーコンなどが人気。住所は熊本県阿蘇郡産山村田尻581―2。

菊鹿ワイナリー

DABERIBA

（公　社）熊本県観光連盟　TEL096-382-0070
熊本県観光物産課　TEL096-333-2335
熊本県東京事務所（銀座熊本館）　TEL03-3572-5021
熊本県大阪事務所　TEL06-6344-3883
熊本県福岡事務所　TEL092-737-1313
熊本県観光サイトもっと、もーっと！くまもっと。　http://kumamoto.guide/